

かわむらこどもクリニックNEWS

Volume 21 No 6

239号

平成25年 6月 5日

かわむらこどもクリニック 022-271-5255

HOME PAGE <http://www.kodomo-clinic.or.jp/>

仙台市のワクチン接種助成

院長

仙台市では、来月から水痘・おたふくワクチン接種費用の一部助成が始まります。また、対象者は限定されますが、風疹(MR:麻しん・風しん)ワクチンの全額助成も開始されました。今回は任意接種ワクチンの助成について紹介しましょう。

仙台小児科医会(会長)では、2010年髄膜炎関連ワクチン助成獲得のため、街頭署名活動、市長への要望書提出、市民公開講座開催など、市民と行政、小児科医が一体となって早期助成が実現しました。活動を通して、行政とは強い繋がりを作ることができました。そのような繋がりの中、昨年度小児科医会では、“水痘・おたふくワクチン接種費用助成獲得”に取り組みました。感染症対策課との水面下の交渉を経て、12月6日市長宛に「水痘・おたふくかぜワクチン接種に公費助成を求める要望」を提出し、平成25年度から水痘とおたふく予防接種の公費助成が決定しました。我々仙台小児科医会は、子どもたちの健康のため、様々な事業に取り組んでいます。今回の助成獲得では、人口が多い政令指定都市であること。トップダウンではなく、仙台小児科医会の事業が認められたことに大きな意義があると思っています。

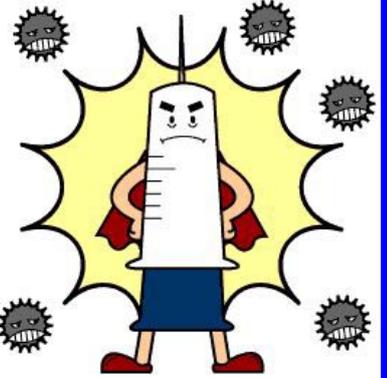
概要については2ページで紹介しますが、ひとつだけ追加しておきます。両ワクチンを接種済みの場合、水痘ワクチンの追加接種(初回接種から3~6ヶ月)は可能ですが、おたふくワクチン(初回接種から3~5年)は原則として適応はありません。将来的には定期接種となると思いますが、水痘は接種未接種にかかわらず、おたふくは未接種者は必ず接種しましょう。

話は変わって、風しん(MRワクチン)接種費用全額助成が5月31日に発表されました。おそらく、ご存知のない方もいると思います。ちょっと、面白い経緯があるので紹介します。昨年からの首都圏における風疹の流行と先天性風疹症候群の発症を受けて、個人的な立場で仙台市の担当部署に度々助成を

要望してきました。奥山市長は5月14日の記者会見で、「市として今さらにこれを公費助成の制度として立ち上げていく考えは、今のところ持っていません。個人の方が、努力していただくという段階で、対応可能ではないかと思っています。」と述べました。このコメントを聞いて、「市長選も近いので、前向きに検討したい」ぐらいは言うて欲しかったと、またまた担当部署に訴えました。その影響とは思いませんが、5月28日の記者会見では「今、担当局には早急に風疹の予防接種の助成を仙台市内で実施する場合の課題と実施案がどのような形で立てるかという点について整理するように指示を出しています。近々、実施に向けて調整をしたいと思っています。」と、急に実施の方向に変わりました。直後から担当部署から問い合わせがきて、急転直下31日に「成人の風疹予防接種費用の全額助成を実施します」の記者発表となりました。担当部署との連携もあり、医療機関ではもっとも早く記者発表資料を手に入れることができました。

接種の概要に関しては2ページをご覧ください。さて、風疹の接種費用が助成されるのはいいことですが、これで充分というものではありません。風疹の問題に関しては、3月号の「風疹、今そこにある危機」で詳しく解説してあるので参考にしてください。簡単に紹介しますが、風疹は、かつてない大流行です。従来の流行は子どもが中心でしたが、最近の統計では7割以上は男性で、うち20代~40代が8割を占めています。成人男性の罹患が増えている理由には、1994年以前は対象者が中学生女子に限られていたこと、25-33歳の男性は制度移行期で接種率が低かったことも関係しています。平成23年度の感染症流行予測調査によると、30代から50代前半の男性の5人に1人は風疹の免疫を持っていない、20代の男性は10人に1人は免疫を持っていませんでした。本来は男性に接種を受けてもらうことが重要です。

幸い、女性の助成があるので、2人接種しても半額で済むという訳です。助成が始まったからというものではありませんが、せっかくの機会ですからお母さんはもちろんのこと、是非御主人(パートナー)も接種を受けましょう。



6月のお知らせ

- ・休診と診療時間変更
6月7日(金) 16時まで
8日(土) 休診
ご理解とご協力をお願いします。
- ・栄養育児相談
6月12、26日(水) 13:30~
栄養士担当 参加無料

『がんばろう！宮城 がんばろう！日本』
“みんなでやれば、大きな力に”

読者の広場

先月は9通のメールをもらいました。先月は9通のメールを頂きました。最初はお母さんが重症で点滴が必要だった青葉区の匿名希望さんからです。「かわむら先生、スタッフのみなさまこんにちは！いつも親子で大変お世話になっております。連休前最終日は私自身が本当にお世話になりました。子供用のベッドに小さく丸まりながら点滴を受けている大人を見て、患者さん及び保護者の皆様は非常に不思議に思われたでしょうね。おかげ様で、午後には再び39度まで熱が上昇したものの、翌朝には37度台まで下がり、そのまま平熱に戻り、4日からは通常通りの生活に復活することができました。一時はどうなることかと冷や冷やしましたが、かわむら先生のとこに駆け込んで本当に良かったです。ありがとうございました！主人も「かわむら先生のご説明はわかりやすい。自分も仕事でそう心掛けないとなあ」、としみじみと申しておりました。最近仕事が忙しくて、毎朝3時に起きて仕事をして、夜子供が寝るまで走り続けていましたが、もう年なんですね。体調を崩しては元も子もないですし、今回大勢の方に迷惑をおかけしてしまったので(会社関係はもとより、家族や近所の友人まで色々助けてもらいました!)、猛省し、もう少し緩やかに日々を過ごそうと思っておりました。もう20周年旅行には旅立たれた頃でしょうか。どうぞリラックスされて、日ごろの疲れを癒しつつ、大いに楽しんでください！それでは今後どうぞよろしくお願いたします。」お母さんが良くなって何よりです。子どもの健康のためには、お母さんの健康が重要と考えています。言葉のはしはしに感謝の気持ちが込められていただけでなく、慰安旅行への気遣いまでありがとうございました。



続いては、こちらも青葉区の別な匿名希望さんからです。「川村先生御旅行楽しんでますか？5/2にお世話になりました及○泰○の母です。あの日は風邪なのかな？という軽い気持ちで受診をしました。まさか入院になるとは思わず、あれよあれよという間に入院。泰○も小さい身体で色々な検査や治療を頑張りました。どうやらインフルエンザの部類の菌に侵されていたようです。上の子が幼稚園に行っていることもあり、そこからもらったのでしょうか。と。あの日クリニックが休みだったと思うと・・・本当に先生の迅速な対応に頭がさがります。「明日から休みだからって知らないふりできないよ」って言ってもらえてちょっと涙が出そうになりました。家からクリニックは車で1分、徒歩で5分ほどの所にあります。偶然とはいえ、私にとってはこういう病院が近くにあるというだけでかなり心強いです。ただ、クリニックが休みだとどこに連れていけばよいか困ってしまいますが(笑)泰○はお陰様で昨日無事に退院しました。とつても元気で。子供が3人いるのでまだまだ先生にはお世話になりますがこれからも宜しくお願いします。長々とすみません。ではリフレッシュして 休み明け頑張ってください。」乳児期早期の発熱は、小児科医にとっても注意が必要なものです。メールに書かれてあったように、休みに入るからあとは知らないでは済みません。次の日高熱がでたら、対応できなければ、リスクを考えて早めに対応する。当然のことながら、これがかかりつけの役目です。元気に退院できて何よりでした。旅行のことまで気遣ってくれて、ありがとうございました。

7月から水痘・おたふくワクチン公費助成開始

仙台市では、仙台小児科医会、仙台市医師会の要望により、上記ワクチンの公費助成が始まります。
対象:1歳~3歳未満
開始時期:平成25年7月
助成額:5230円(予防接種委託料分)
負担額:水痘 4000円 おたふく 2500円
支払い:窓口で負担分をお支払いください
周知方法:市政だより、ポスター、個別通知
詳細は、右上QRコードで仙台市HPへ



成人に対する風疹予防接種費用の全額助成開始

仙台市では、風疹ワクチンの全額助成が始まりました。

対象:接種時に仙台市在住で、(1)、(2)に該当

(1) 妊娠を希望、予定する19歳~49歳の女性

(2) 妊婦の夫(婚姻関係は問いません)

助成額:接種費用の全額(但し、上限10,000円)

MR(麻しん、風しん混合)ワクチン、風しん単

独ワクチン

助成対象期間:H25年4月1日~H26年3月31日

支払い:医療機関の窓口で接種費用を支払い、後日還付

詳細は、右上QRコードで仙台市HPへ



Mail News, Twitter, Blog, Facebook の紹介

Mail News は、420人を越えるお母さんが登録。下のQRコードから登録できます。件名を「登録希望」とし、登録者の名前とお子さんの名前を記載し送信してください。

新しい情報発信としてTwitter、Blog「子どもクリニック四方山話」、Facebookページ、YouTubeにも取り組んでいます。子育て、医学、趣味、グルメ、旅行記等のおもしろい話題満載。見るだけでも楽しいかもしれません。是非ご覧ください！

Mail Newsかなり戻ってきます。届かない場合はkodomoclinic.or.jpをドメイン指定して下さい。不明な点は受付まで問い合わせ下さい。



MailNews



Twitter

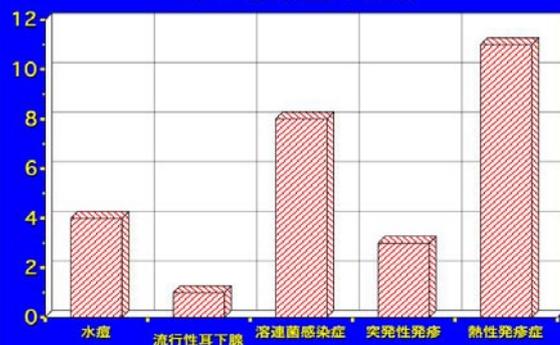


Blog



Facebook

5月の感染症の集計



溶連菌感染症が少し多いぐらいで、特別な感染症の流行はありません。季節の変わり目のせいか、熱の後に咳がひどい気管支炎や喘息が目立っています。大きな流行ではありませんが嘔吐下痢症(感染性胃腸炎)がみられています、ほとんどはロタウイルスです。

編集後記

慰安旅行の後、仕事が溜まった溜まっていただけでなく、学会での発表、出張と忙しい日々です。そう言っている矢先に、今度は、大阪出張で休診しなければなりません。長い休みをもらったうえに、またまたご迷惑をお掛けします。週に1~2回は会議で、月2回は出張があります。残念ながら現状では休む暇がありませんが、仕事がくるうちが華と思って耐えています(笑)



K's clinic

麻疹風疹ゼロ作戦キャンペーン 『1才のお誕生日に麻しん風しん混合ワクチンを』 『お母さんクラブ』 現在会員を募集中です。参加希望は受付まで。！！